

「野火」問題で回答あり…でも内容は頓珍漢

11月2日に防衛局現地対策本部の広報官を通じ、移転訓練反対監視本部から出していた質問について電話回答がありました。

①野火の状況、原因等…(回答)10/27の野火発生場所は弾着地北側周辺。照明弾が風によって流され、それが枯草に燃え移った。10/30の小火器射撃場での野火は、えい光弾の火が枯草に燃え移ったことにより発生した。

②野火の予防対策…(回答)訓練前に米軍と自衛隊による消火訓練を実施。発生後も速やかに消火活動を実施した。

というものでした。

私たちが聞いているのは、野火が発生してからのことではなく、発生しないようにどのような対策をとったのかということです。それについての回答を求めると「野火対策として5月に弾着地周辺の野焼き、草刈りをやった」ということなので、こちらから「野焼き、草刈りをやっても野火が発生したではないか。対策として不十分だったということではないのか」と問い直すと、「訓練の性格上、野火発生の可能性は小さくない」との回答です。「いや、いや、野火が発生しやすいということが前からわかっているのだから、それに応じた対策をとったのかと聞いている」と追及すると、同じ答えを繰り返すだけです。

らちがあかないので「5月に野焼き、草刈りをやり対策をとったと言っているが、それでも野火は発生した。この現実を踏まえてさらに手厚い対策をとる必要があると思うが、そのような考えがあるかどうかを追加質問する」と伝えて電話を切りました。やりとりをするに従って質問が増えていきます。

「発射音のしないりゅう弾砲はあるのか」の質問には「もう少し待って」

この質問の回答は相当難しいのでしょうかね？核心をついた質問なのかも？

「ボランティア」はしない。「観光」などについてはまだ言えない

現地対策本部への問い合わせには、「コロナがあるので『ボランティア』は、今回はしない。演習場外での慰労、観光などについては米軍から連絡がないので現時点ではお知らせできない」とのことです。

<平和のイベント2つ> 皆さんこぞってご参加を!

(1) 映画『矢臼別物語』上映会…11月9日(火) ①13時～ ②18時～
会場; 別海キリスト教会 入場料; 1000円 主催; 別海九条の会

(2) 「土地利用規制法」学習講演会…11月13日(土) 10時30分～12時30分
会場; 別海町西公民館 参加料; 500円 主催; 矢臼別平和委員会